

作成年月日	令和5年2月16日
作成部局名	財務部 財政課

令和4年度2月補正予算(案)

令和5年2月16日
兵 庫 県

令和4年度 補正予算の規模

- 中小企業制度資金貸付金や新型コロナ関連事業が減となる一方、県債管理基金への基金集約解消に伴う繰出金の増等により、一般会計規模は292億円の減

区 分	現 計 A	今回提案額 B	合 計 C = A + B	前年同期 対 比
一 般 会 計	2兆5,590億円	▲292億円	2兆5,298億円	81.1%
特 別 会 計	1兆5,944億円	1,852億円	1兆7,796億円	100.4%
公営企業会計	2,746億円	141億円	2,887億円	101.2%
合 計	4兆4,280億円	1,701億円	4兆5,981億円	88.8%

一般会計 歳入・歳出の概要

歳入(▲292億円)

県税等(+311億円)

- ・給与等の所得の増等による個人関係税の増 + 21億円
- ・企業業績の回復に伴う法人関係税の増 + 134億円
- ・輸入額の増に伴う地方消費税の増 + 78億円

現計 8,735億円	+	補正額 311億円	=	年間見込 9,046億円	※過去最高
---------------	---	--------------	---	-----------------	-------

地方交付税等(+46億円)

- ・国税収入の補正に伴う増等

国庫支出金(▲184億円)

- ・入院医療提供・検査体制整備等の実績減に伴う新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の減 ▲52億円
- ・災害復旧事業(枠設定)の実績減に伴う国庫補助金の減▲79億円

県債(▲138億円)

- ・税収増を踏まえた調整債の減等

諸収入等(▲546億円)

- ・中小企業制度資金貸付金の実績減に伴う償還金の減 ▲1,607億円
- ・県債管理基金への基金集約解消に伴う基金繰入金の増 + 830億円

歳出(▲292億円)

人件費(▲10億円)

- ・退職見込者数の減に伴う退職手当の減 等

行政経費(▲893億円)

- ・中小企業制度資金貸付金における新規融資の実績減に伴う預託金の減 ▲1,607億円
- ・緊急生活福祉資金貸付事業費補助の受付期間の延長等に伴う国内示額の増 + 61億円
- ・将来への基金積立の実施に伴う増 + 356億円

投資的経費(▲184億円)

- ・公共事業、災害復旧事業等の実績減 等

公債費(▲24億円)

- ・利率確定に伴う県債利子の減 等

繰出金(+820億円)

- ・県債管理基金への基金集約解消に伴う基金管理特別会計への繰出の増 + 830億円

緊急に措置すべき対策

【新】■ スキー場周辺地域における誘客促進支援の実施：6,400万円

- 電気料金高騰によるコスト高や1月下旬までの雪不足の影響を踏まえ、スキー場周辺地域への誘客促進を支援
 - ・補助対象 但馬・播磨地域の対象スキー場が存在する観光協会
 - ・対象経費 イベント(温泉街での出張イベント等)、誘客プロモーション、人工造雪機・降雪機・リフト等のランニング経費、割引券・クーポンの発行等
 - ・補助上限 スキー場運営主体あたり、規模等に応じて400万円 または 500万円(定額)

※運営側の実情等を踏まえて補助額を拡充

(R元年度2月経済対策補正時 @300万円×14スキー場 → 今回 @400万円・500万円×15スキー場運営主体)

(参考：R5当初予算)

■ スキー場周辺地域のスポーツ・文化合宿誘致への支援：1,500万円

- 1月下旬までの雪不足の影響を受けたスキー場周辺地域における宿泊需要をグリーンシーズンに取り戻すため、合宿等における宿泊経費を支援
 - ・対象期間 令和5年4月～10月
 - ・補助対象 県内外の学生・社会人の団体旅行 ※延べ5人泊以上
 - ・対象経費 但馬・播磨地域のスキー場周辺地域の宿泊施設の利用費用
 - ・補助額 2,000円(1泊・1人) ※上限：1団体30万円

【拡】■ 粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援：1.5億円

- 輸入粗飼料の価格高騰が継続する中、粗飼料の必要量が多い酪農家に対する支援を追加措置

国の価格安定制度

配合飼料(穀類・大麦等)	制度あり
粗飼料(牧草等)	制度なし

緊急に措置すべき対策

【新】■ 家庭における防犯対策の普及啓発

- 凶悪な連続強盗事件の発生により県民の不安が高まる中、各家庭でできる住宅への侵入防止対策について、県民に広く啓発を実施

- ・ 実施内容 啓発動画の作成(short ver.(30秒程度)、long ver.(5分程度)
- ・ 啓発内容 対策のポイントとなる「目」「光」「音」「時間」の重要性を解説
(目:防犯カメラ、光:センサーライト、音:防犯アラーム、時間:補助錠等)

(参考: R5当初予算とも連携して実施)

- 防犯カメラの設置支援の加速化(500ヶ所) : 3,000万円
- 地域団体に対する防犯アドバイザーの派遣 : 100万円

【新】■ 検索連動型広告によるストーカー等対策 : 50万円

- ストーカー事案の発生を受け、インターネット検索エンジンで関連キーワード等を検索した際に、県警HPへ直接リンクする広告を表示し、相談窓口へ誘導

(参考: ストーカー対策の全体)

- 情報発信の強化 ▶ 検索連動型広告によるストーカー等相談窓口への誘導 (R4.2月補正)
- 相談対応力の強化 ▶ 女性悩み相談窓口等の相談員向け対応力強化研修の実施
- 安全対策の強化 ▶ 通報機能付きGPS端末の貸与(R5当初 150万円)

緊急に措置すべき対策

【拡】■ 県立学校・県立大学等への女性用品の配備・無償配布：2,600万円

- 物価高騰の状況下において、**困窮する女子生徒・女子学生への支援**として、女性用品の無償配布の規模・対象を拡充

現在の無償配布等の状況(R3～)			今回拡充	
県立学校	162校	保健室・トイレ	▶	私立学校(小、中、高、専修・各種学校)に必要経費を補助
県立大学・県内大学等	希望校41校	相談窓口		県内 全53校(大学36、短大15、高専2)に拡大(配備場所の柔軟化)
男女共同参画センター	本所	受付		(引き続き、相談とセットで配布)
マザーズルーム・マザーズコーナー	県内9ヶ所	相談窓口		

【拡】■ 道路の除雪対策：5.3億円

- 令和5年1月以降の県北部を中心とする豪雪状況を踏まえ、道路の除雪対策を追加で実施
 - ・ **事業内容** 道路除雪、凍結防止剤散布 等(過去5年間で降雪量が多かったR3年度並を確保)

財政の健全化と躍動する兵庫の実現に向けた取組

県税収入の増や効率的な予算執行による**収支改善効果**を活用し、地方交付税精算に必要な額を確保した上で、

①不測の事態への対応や財政運営指標の改善を図る**財政健全化**と、
②万博に向けた取組をはじめとした**躍動する兵庫の実現への取組**を計画的に推進するため、
基金積立を実施 [**356億円**]

■ 財政基金への積立：34億円

令和3年度決算剰余金のうち、後年度精算が必要な額を除いて財政基金に積立
(令和4年度末残高 67億円)

■ 県債管理基金の残高回復：47億円

県政改革方針を踏まえた財政フレームにおける財政運営目標の達成に向け、県債管理基金の残高回復として積立

■ 地域創生基金への積立：47億円

令和7年度に開催される大阪・関西万博に向けた取組等を計画的に推進するため、地域創生基金に積立

■ 地方交付税の精算対策：228億円

地方交付税算定において、実際の税収が算定額を大きく上回ったことによる後年度の精算対策として、県債管理基金に積立